

Cyber Shipping Guide

Presented by Ocean Commerce Ltd.



[ご購入](#) [ニュース](#) [スケジュール](#) [キャリアー・フォワーダー情報](#) [資料室 \[PDF\]](#) [ISPMレポート](#) [ご案内](#) [English](#)

ニュースの全文

レイアウト変更: [タイトル表示](#)

[1 件の中の 1 から 1 件めまでを表示中...]

日付の並び順: 記事作成日の降順 (新-->旧) に並んでいます。 [▲昇順 \(旧-->新\) に並び替える](#)

書類アイコンをクリックすると、Window内にその記事だけを表示します。

海運

昨年アジア発米国向け荷動き 1.5%減の1,300万TEU、日本は2.4%減で5位 (12-01-16)



米調査会社のZepol Corporationが12日、米国税関AMS・B/Lデータを基にまとめた昨年12月のアジア主要10カ国から米国向けコンテナ荷動き（母船積み地ベース）は、前年同月比0.7%減の99万1,500TEU、通期でも1,304万325TEUと前年を1.5%下回る結果となった。米国全体では1,978万328TEUと前年を1.2%上回ったが、ほぼ横ばいで終わり、米国輸入に占めるアジア10カ国のシェアは66%で前年より2ポイント下がり、うち中国が約60%を占めた。

年間の国別実績は1位の中国が前年比0.3%増の775万8,097TEU、2位の韓国が同0.9%減の136万3,134TEUで横ばいの中、ベトナムが同32.5%増の21万3,442TEU、マレーシアが同6.8%増の15万891TEUと伸びが目立ち、順位もそれぞれ7位、9位と1ランク上げた。

韓国と同様にトランシップ比率の高い3位の香港は同15.6%減の114万7,798TEU、6位のシンガポールが同9.3%減の54万838TEUとマイナス、4位の台湾は同28%増の92万2,186TEUだが、自国積み分では11.3%の減少、5位の日本は同2.4%減の63万577TEUで前年割れした。

日本の積み出し港別では、2位の名古屋が同1.6%減の16万3,981TEU、4位の横浜が同23.6%減の9万1,899TEU、6位の大阪が同14.8%減の2万835TEUと落ち込みが目立ち、1位の東京は同5.2%増の19万4,609TEU、5位の清水は同15.7%増の2万9,085TEU、7位の博多は同509%増の1万2,131TEU伸びし、8位の仙台は震災の影響で同80.3%減の3,127TEUと激減した。

釜山積み替え（T/S）による日本発は同2.3%増の5万3,957TEUの小幅な伸びにとどまった。荷受け港別では1位の博多が同18.5%減の1万7,239TEU、4位の広島が同2.3%減の3,518TEU、5位の門司が同18.9%減の2,586TEU、7位の細島が同31%減の2,100TEU、9位の徳山が同2.2%減の2,021TEUと落ち込んだのに対し、2位の大阪は同48.3%増の5,729TEU、3位の神戸が同56.6%増の3,640TEU、8位の横浜が同25.1%増の2,103TEUと大幅に増えたのに加えた。

また、震災後の対応で新潟が同1,131%増の2,093TEUと激増、日本海・北海道8港合計でも同287.1%増の6,132TEUとなった。

レイアウト変更: [タイトル表示](#)

[1 件の中の 1 から 1 件めまでを表示中...]

[Home](#) | [News Search](#) | [News Digest](#) | [Export](#) | [Import](#) | [Vessel](#) | [Port](#) | [Service](#) | [Operator](#) | [ISPM Report](#) | [Forwarder by Name/ by Dest.](#)

Cyber Shipping Guide (CSG) presented by Ocean Commerce Ltd. All rights reserved.